

回 覧								

人吉 シルバーだより

第64号
3月1日発行

年2回
春秋発行



公益社団法人
人吉市シルバー人材センター

熊本県人吉市下城本町1578番地1
電話 (0966) 24-4681
FAX (0966) 24-3761
Email : hitoyoshi@sjc.ne.jp



(災害復興住宅で入居者が新たな生活の再建がスタート)

安全
標語

安全は無理せず
あせらず油断せず

シルバー人材センター理念

- 自主 自分のものであるとして考え
- 自立 自分たちの力で育てる
- 共働 一緒になって働く
- 共助 互いに助け合い

理事長挨拶

今年もどうぞよろしく

令和6年2月8日（木）

会員の皆様こんにちは。理事長を務めております人吉市副市長の迫田浩二でございます。

桜の花もほころびはじめ春の息吹を感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

2024年は辰年です。本年が皆様にとりまして、辰年に因み、運氣が上昇し飛躍の年となりますことを祈念申し上げます。

皆様におかれましては、日頃から当シルバー人材センターの良好な運営と、地域福祉の向上・地域社会の活性化のために貢献して頂いておりますことに、改めて厚くお礼を申し上げます。

さて、新年早々に、能登半島地震が発生いたしました。連日の報道に触れる度に心が痛む思いでございます。この度の地震による犠牲者や被災されました多くの方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、お見舞いを申し上げます。

本市も令和2年の豪雨災害では、発災直後から全国各地の自治体から災害派遣による人的支援や救援物資等の心温まる物的な支援を受け、これまで復旧に努めてきたところです。今後はこれまでのご恩に報いるべく可能な限りの支援を行って参りますとともに、被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。



（迫田浩二副市長）



さて、一月二十日に、実に4年ぶりとなる「新年の集い」が松岡市長をはじめ、多くの来賓の下、盛大に開催されました。改めまして開催に尽力いただいた「令和の会」会員の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

会員の絆に感動

私は令和2年に理事長に就任し、コロナ禍、豪雨災害等で皆様との交流が取りづらい日々が続いておりましたが、今回初めて参加させていただき、皆様のはつらつとした歌や演技に魅了され感銘を覚えると同時に、この4年間のブランクを払拭するほど、本当にすばらしい時間を過ごすことができました。改めて、互助会会員の皆様が、これまでに培われてきた固い絆の中で、相互に親睦を図り、交流を図られる姿を拝見し、これからのセンターを支える重要な役割を担う組織であると確信を致しました。

独自事業の新規チャンス

さて、独自事業として行っております販売の拠点「いいいの店」につきましては、人吉駅モゾカタウンの閉鎖に伴い、今年の1月から道の駅「石野公園」に拠点を移し販売を始めたところでございます。会員の皆様が、手際よく準備をして頂いたことで、大変短い期間で開設することができました。本市の観光拠点であり「道の駅」という地の利を得て、更なる販売の促進に繋がればと期待を致しております。開設までご尽力頂きました会員の皆様やご支援頂きました関係者のご支援、ご協力を深くお礼を申し上げます。

会員数の拡大に期待

結びに、今後も「就業機会の確保」と「会員数の更なる拡大」を図りながらセンター事業の持続的な発展に邁進して参りたいと存じますので、引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。まだまだ、寒い日が続いております。寒暖の差で体調を崩されませんよう、どうかお体を「自愛ください」。

【令和5年度実績表】

（実績は令和5年4月から1月度迄・単位：千円）

年度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	合計
令和4年度	8,566	11,442	10,993	13,151	14,192	12,297	13,848	15,301	12,027	8,317	120,134
〃 5年度	8,931	10,363	10,052	12,031	11,565	13,764	14,386	13,118	11,043	7,811	113,064
対比	104.3%	90.6%	91.4%	91.5%	81.5%	111.9%	103.9%	85.7%	91.8%	93.9%	94.1%

今後の方針について

当シルバー人材センターは、高齢者の豊かな経験と能力を活かした臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務にかかる就業の機会を組織的に提供し、併せて高齢者の生き甲斐の充実や社会参加の促進による活力ある地域社会づくりに貢献しております。

事業実績については、令和5年度は派遣事業においては前年対比112%と増加しておりますが、受託授業においては、受注件数、受注額ともに減少しており、前年度収支については赤字決算であり、自主財源の確保が厳しい状況にあります。また、インボイス制度に対応した処理として昨年10月より事務比率を引き上げることで財政確保をおこない、新たな経費負担の発生に対処しております。

このように、事業運営の適正化を図り財源確保に努め経費削減を行い予算の執行に努めてきましたが、諸物価の高騰、剪定・草刈り後の処分費の増大、また今年から施行される「フリーランス法」制度、いわゆる契約方法の見直しなど、会員がさらに安心・安全に就業できる環境整備を確保する必要があります。

以上のことから、就業開拓に努め、効率の良い事務局体制、事務局職員に係る人件費、受託事業に係る経費を見直し無駄のない予算の執行に努めながら、健全な事業運営により事業収支の均衡を図るようにして参ります。

事務局長 森 幸子



（東西コミセン・迫田理事長の挨拶）

〔座談会の内容〕

- 高齢者の安全運転（DVD視聴）
 - ・ 自転車乗るならヘルメット着用
 - ・ アクセルとブレーキの踏み違いの危険性
- 請負見積基準単価（配分金）の改定
- フリーランス法の説明
- 意見交換

地域別座談会 令和6年2月13～15日

座談会の目的として、センター会員相互のふれあいの場として意見の交換を行い、シルバー事業の円滑な展開を図ることであり、年間事業計画の一環として位置づけられています。

- 今回の実施については、次の日程および内容で開催されました。
- 2月13日（火） 東間校区 参加・15名
東間コミセン（午後1時30分）
 - 2月14日（水） 西瀬校区 参加・14名
カルチャーパレス2階（午後1時30分）
 - 2月14日（水） 中原校区 参加・19名
中原コミセン（午後1時30分）
 - 2月15日（木） 東・西校区 参加・15名
東西コミセン（午前9時30分）
 - 2月15日（木） 大畑校区 参加・8名
大畑コミセン（午後1時30分）

事業所の飲酒運転撲滅

取組強化!

社用車を運転するのは、**アルコール検知器**でチェックしてからです!

簡単だから続く 運転前の安心

（出庫・入庫時には自主的に検知器の活用が定着）

飲酒運転撲滅

アルコール検知器の義務化

令和5年12月より施行

アルコールチェック義務の対象が拡大された背景には、令和3年6月、千葉県八街市で飲酒運転のトラックに下校中の小学生がはねられ、児童5人が死傷した事故があります。事故を起こしたトラックは緑ナンバーでなく白ナンバーで、運転前のアルコールチェックは義務付けられておらず、実施もされていませんでした。このような痛ましい事故を二度と起こさないために、これまで対象外となっていた白ナンバーのアルコールチェック検査も義務化されることとなりました。当センターにおいても、公用車（軽トラック）の出庫・入庫の際には、検知器の義務を徹底しています。

自転車乗るならヘルメット

2023年4月よりヘルメット着用努力義務化

大切な命を守るため

5年4月1日より道路交通法が改正され、子どもだけでなく、全ての世代に**ヘルメット着用が努力義務**となりました。自転車乗用中の死亡事故で最も多い致命傷は**頭部の損傷**です。面倒がらずに、乗るなら必ず着用しましょう!

年度別会員数の推移

（年度別会員数：単位・人）

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
男性会員	239	225	223	207	208	196	190	193	195	177	180	177
女性会員	179	183	181	181	182	174	167	157	155	153	153	158
合計	418	408	404	388	390	370	357	350	350	330	333	335

[年齢別構成表]

年齢	男性会員	女性会員	合計	比率
60～64	5名	8名	13名	3.5%
65～69	26	24	50	14.9
70～74	66	41	107	31.9
75～79	47	41	88	26.3
80歳～	33	44	77	23.0
合計	177	158	335	100.0

センターの会員数は平成15年（486名）をピークに会員数の減少が年々進んでいます。皆さんの周りの方で「何かしたい」「時間だけはあるよ」って言われる知り合いや友達がおられたら、ぜひ入会をお勧めください。

“生涯現役”を目指そう!

春を告げる 植木苗木市を開催

庭木や果樹など 多種多様が展示

・2月1日～
18日まで開催
・人吉城跡
歴史の広場



（愛好家が喜ぶ品揃え）



（平日でも途絶えない来場者）

第55回「2024ひとよし植木苗木市」が2月1日から18日まで開催された。会場には、マツやしだれ梅、モミジ・ツツジなどの大物をはじめ、キンカンやレモンなどの果樹など多種多様の植木、苗木が展示販売されていました。会場では、我が家の庭、軒先に植える品種を探す多くのファン客で賑わった。
また、今年も植木業者2社が参加、海産物を取り扱うタイヘン珍珠（福岡県）、刃物の好光鍛冶屋（長崎県）が出品されました。
当センターには、毎年販売の手伝い作業としての修業依頼があり、今回も男性1名、女性2名が担当して従事しました。
なお、期間中にはしだれ梅・柿の木の剪定・接ぎ木実演講習会や刃物研ぎ実演会なども開催され愛好家の来場者からは大変喜ばれていました。



（女性委員会の視察写真）
この「道の駅人吉」では、依然の店舗の客層とは異なり、観光客や県外からのお客様が期待できます。
ぜひ、新たなシルバー会員の皆さんも新たに挑戦してみませんか。
※出品商品や作品は、管理の関係で食品、惣菜、野菜などは受付出来ません。

「いこいの店」が新たな門出

6年1月中旬
昨年11月3日に、人吉駅仮設商店街モゾカタウンが閉鎖となり、露頭に迷った「いこいの店」でしたが、会員たちの夢が叶い、営業再開となりました。
新店舗の場所は、石野公園にある「道の駅人吉」の物産館内の小スペースで、1月中旬から委託販売で営業を始めました。
従来から出品されている会員の方は継続して販売展示は可能ですが、新規で希望される方は、事務局までご相談ください。ただし、展示スペースが限定されていますので、各会員での出品交替や条件付きでの展示になります。

「全国にお届けしています」 ラッキー便の新規オーナー募集

人吉市シルバー人材センターでは、平成26年度から現在まで、人吉産の野菜や農産物を全国の家庭にお届けしています。

「ひとよしの薫る・ふるさとラッキー便」とは、県外に住んでおられる子供さんや孫、親戚や友人知人の方々に、人吉産の野菜や農産物を定期的に発送する宅配サービスです。
地元オーナー様からも受け取られた方々からも、とても喜んで頂いております。

「ひとよしラッキー便」の内容について

- ・時期：春夏秋冬の4回（定期便）
- ・内容：旬の農産物を9～10品目（多品目少量）
- ・代金：全国一律3,500円（送料・税込）
- ・支払：事務局まで。または自宅まで伺います

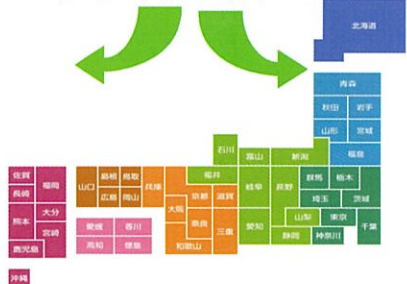
※尚、年間に、お中元やお歳暮の時期だけでも利用が可能です。
お申込み、詳細は事務局までお問合せ下さい。



人吉産の野菜、農産物を定期的に発送します



（日本全国にお届けします）





新年の集い

4年ぶりの開催

6年1月20日（土）

令和2年7月の豪雨災害や新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされて4年ぶりの開催となった「新年のつどい」が1月20日、ホテル華の荘で開催されました。

元田良一副会長の挨拶で開会し、会員物故者と今年年明け早々に発生した「令和6年能登半島地震」の犠牲者に黙祷を捧げた後に、主催である「令和の会」を代表して竹田博会長から、「シルバー事業に関して依頼される仕事はたくさん受注されるが、人手が追い付いていないのが現状。依頼者の期待に応えるためにも、会員増加のために1人でも多くの声かけをお願いしたい」とあいさつ。

続いて、迫田浩二理事長から「この4年間を振り返るとさまざまな困難があった。会員も被災しながら就業、ボランティア活動に尽力して頂き、昨年の決算額は災害前に戻りつつある。今後も受注や会員増にお力添えをお願いしたい」と述べられた。

また、来賓には松岡隼人市長をはじめ、金子恭之衆議院議員、溝口幸治県議会議員や関係者の方々から祝辞を述べられた。



（迫田浩二理事長の挨拶）

祝賀会に移り、まず鳥越セツ子会員による祝腹話術で会場が和やかな雰囲気になった後に、多武克人会員の音頭で乾杯。

楽しみの食事を堪能しながら、余興の部では、スコップ三味線、爆笑の踊り、演舞、ころばん体操の初披露や自慢のカラオケの披露があり、最後に空くじなし抽選会など多彩な催しで盛り上がり、参加者の皆さんは楽しい時間を過ごした。

特に今回は人吉笑福会のメンバーが入会され、一段と祝賀会を盛り上げてくれました。

実行委員会でもある「令和の会」のメンバーは、来年度も更に新たな会員を募り、シルバー人材センターの活気をPRしたいと決意を新たにし閉会しました。



（4年ぶりに挨拶される金子恭之代議士）



（最後は全員で万歳三唱で閉会）



会員のカラオケや踊りが披露された



能登半島地震 被災者へ支援

6年1月23日

シルバー人材センターの「新年のつどい」で皆さんから寄せられた多くの支援金は、1月23日に人吉社会福祉協議会を通して被災者へ贈られました。

当日は、参加会員を代表して山口ナナ子副会長、森事務局長の二人が松岡事務局長を訪れて手渡しました。松岡事務局長より、会員の皆様の温かい厚意に感謝されお礼の言葉を述べられていました。

今回の能登半島地震では、人吉球磨の令和2年7月の水害とは、時期も異なりますが、厳しい寒さと余震の恐怖に怯えながら、悲痛な叫びを上げておられる被災者の方々には、言葉がありません。

一日でも早く復旧が進み、皆様が安心して日常生活が戻ることを願うばかりです。

自然災害はいつでも我が身を襲うか分かりません。日頃から、備えと地域の輪を大切にしましょう。

石川県民の方々に一日も早く笑顔が訪れますように・・・



（左から、森局長・山口副会長・松岡事務局長）

シルバーの日 会員が奉仕作業

全国普及啓発月間

令和5年10月14日（土）

10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に合わせ、熊本県内の各センターではボランティア活動を積極的に展開しています。人吉球磨地域でも、各センターが自主的に清掃作業等に取り組んでいます。

熊本県では毎年10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定め、ボランティア活動などを通して住民らとの交流を図っています。今年も、31センターが実施して延べ2千人が参加しました。

当日は人吉市と球磨村のセンターでは市内の全小学校や村所有の施設一帯の除草や清掃作業を行いました。

人吉シルバー人材センターでは、毎年市内6小学校の校庭や花壇まわりの除草、剪定に励んでおり、児童や職員の方々から大変感謝されており、今回は中原小学校では会員17名が参加し、刈払機で雑草を刈ったり、児童たちが転ばないようにコケ等も丁寧に取り除いていました。

今後も、当センターでは市内の各小学校の除草や剪定作業を通して地域に貢献して行く予定です。



(中原小学校の作業風景)

仮設商店街モゾカタウ
閉店セレモニー

令和5年12月3日（金）

昨年の11月で閉店する人吉市のJR人吉駅横にある仮設商店街「モゾカタウ」ひとよし駅前」で3日、クロージングセレモニーが開かれ、オープンから2年10月に感謝しながら幕を降ろした。

仮設商店街は、被災事業者の営業継続と再建支援を目的に令和3年2月にオープン。これまでに28事業者が営業し、10月時点で17事業所が再建を果たし、6事業者が再建予定となっていた。

松岡隼人市長は「甚大な被災を受けた事業者が、まずはここで営業を再開できた。多くが再建を果たされ、まだ残っている事業者も再建予定。このような災害を経験し、人吉市にとって中小企業者の重要さ、その取り組みを再認識した。最後まで支援し、事業者の発展を市の振興につなげたい」とあいさつ。



モゾカタウ会長で馬場醤油店の馬場貞至店主は「豪雨災害で被災し、心も体もズタズタ、クタクタな中、仮設商店街はまさに暗がりの中の小さな希望であり光だった。一緒に話し合い、時には苦楽を共にする中で連帯感ややる気が芽生えた。この2年10カ月は私たちにとって大きな背伸びをするための踏ん張りであったり、自分自身の人生をよく考える時間であった」と感謝の言葉。馬場店主から松岡市長に鍵が手渡された。

この日は閉店大感謝祭が開かれ、今後の発展を願って紅白餅も振る舞われ大勢の人たちでにぎわっていた。



(各代表でお別れ記念写真)



(紅白餅の振る舞い)



(シルバースタッフの記念写真)

シルバーの年代になって思う人生観...

心に留めたい
名もなき人の
名言集

平凡な努力を
一日一日積み重ね
凡人の足で一歩一歩
進み、気づいたら
とんでもない事に
なっている。
これを非凡と
言うらしい。

新規入会・会員の紹介コーナー

(自5.7.1～至6.1.31敬称略)
入会順に掲載

会員名	校区	会員名	校区
中原 正子	西瀬	西門 喜一	中原
竹本 文子	中原	馬場 彰彦	西
畠山 時久	東	東 眞	中原
中間 タエ子	中原	川橋 信介	東間
上村 敏郎	大畑	松本 幸子	東間
元田 かよ子	東		

男性6名/女性5名（合計11名）

新しい仲間です
皆さんよろしく

事務局より

☎ 2414681

講習会の報告

■刈払機取扱安全講習

11月21日（火） CP3階

■ハウスクリーニング講習

12月5日（火）～6日（水） CP3階



●刈払機講習会は受講者13名、クリーニング講習会には8名が参加され、技術の習得や知識UPに真剣に取り組んでいました。

高齢者の交通安全

川柳コンクール・優秀作品

全国交通安全の標語募集作品

最優秀

止まるはず

年寄りだから

勘違い

優秀

お年寄り

見かけて譲る

おもてなし

優秀

ボケ防止

歩け歩けに

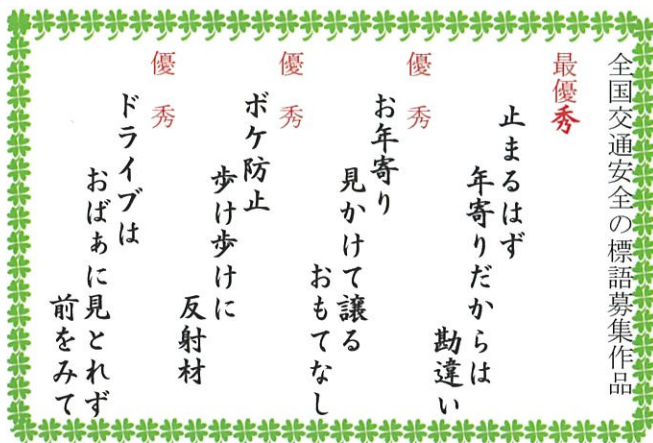
反射材

優秀

ドライブは

おばあに見とれず

前をみて



ご案内

●女性会員の集いを開催

会員が研修を通して女性同志の交流、親睦を図る為に、左記の通り「女性会員の集い」を開催いたします。

議題・私たちの「老後の暮らし」について講演（市・長生き元気係）

日程・3月23日（土）

時間・午前10時～午後2時頃

ところ・老神社会館

会費・お一人 千円（弁当代含む）

予約・準備の都合上、3月18日（月）までに事務局にて受付します。

電話 2414681

※当日は就業の悩み、不明点など遠慮なく何でもご相談下さい。

※当日は就業の悩み、不明点など遠慮なく何でもご相談下さい。

■総務委員会より

●会員様の原稿をお寄せください

広報「シルバーだより」では、会員の皆様からの原稿を常時募集しております。会員なら、どなたでも投稿自由です。題材はフリーですので、「私の宝物」、「私の趣味や大切な記念品」、「私のいきがい」や皆さんが最近感動したり楽しかった事、身近な出来事、体験談、安全や健康に関する事、就業や愛好会に関する事など、何でも構いません。用紙はA4用紙1枚以内に記入のうえ事務局まで提出ください。

なお、写真撮影を希望される方は、広報担当より伺います。また、掲載された会員には、記念品を準備しております。

表紙のご案内

人吉球磨を一変させた2年7月の豪雨災害。あれから3年半... 以前のシルバー人材センターの跡地に「復興の証」となる災害復興住宅が完成し入居が始まった。当時は、桜の名所として親しまれていた。



(当時の桜満開の写真)

編集後記

今年の二月の天候は、全国的に季節外れの暖かさや冬に逆戻りと、寒暖さが激しい日々が続きました。春は近づいていますが体調には配慮しましょう。

ところで、最近のことですが、2月18日に友人に誘われて、須恵の文化ホールまで足を伸ばしました。実は、今まで私はあまり音楽とは無縁であったんですが、この「フルトリサイトル」の独奏会を観賞して、大学生が生のフルートを奏でる素晴らしい音色に感動しました。しかも、ピアノ、フルートの奏者3名は、人吉・球磨出身の若い方々で、現在は東京及び関東方面で活躍されているそうです。

また、さらに驚いたのは、その主役の奏者が何とシルバー会員の孫娘さんと知ってビックリです。当日は、観客で会場が満席となり、立ち見のお客様も多くおられました。多分、主催者側もその反響には驚かれたのは当然でしょうが、何より、親御さんやじいちゃんばあちゃんには最高の孝行が出来た事と思います。

会員の皆様にも「私の宝物」が一つや二つはあることでしょう。ぜひ、あなたもご投稿ください。嬉しい事や楽しい事はお互いに分かち合いたいと思います。

総務委員会

会員募集中!

会員になって一緒に働きませんか？

…会員になるには…

- 人吉市内に居住される60歳以上の方、かつ健康で働く意欲のある方ならOK!
- シルバー人材センターの主旨に賛同いただいた方。
- 入会説明会を受けて「申込書」を提出された方。

【お問合せ先】
センター
事務局

24-4681

受付時間
・午前10時～
午後4時まで

シルバーでは
仕事の依頼が多く
会員が不足します。
ぜひ、関心のある
方の入会を……
待っています



シルバー応援大使
大田黒浩一さん

毎週平日の
午前10時より随時
入会説明会を開催
(当センター事務局にて)

シルバー人材センターでお受けできる仕事 ご利用下さい！シルバーパワーがお手伝い致します。

困っちゃったなあ…
そうだ！シルバー人材センターに
電話してみよう！ *お気軽にご相談ください。

墓掃除
生ゴミ・不燃ゴミなどの
家庭用ゴミ出し

草刈り
賞状書き
宛名書き
年賀状書き
換気扇掃除

トイレの掃除
浴室の掃除

倉庫・物品倉庫の整理
買物
食事の支度
室内清掃

竹垣造り
話し相手・家事全般
のお手伝い

波板の張替え
衣類の入れかえ
庭掃除
(年末の大掃除)

蛍光灯の
取替え
網戸の張替え
水やり
植木の手入れ(剪定)
草取り

窓ガラス拭き
洗たく・ふとん干し
花壇作り
チラン配り

シルバー人材センターは、公共的・公益的な団体です。会員は60歳以上で永年培った豊富な経験・知識・技能を活かして発注される仕事をお引き受けして、丁寧な仕上げで好評を得ております。ご利用の際には、お問い合わせ下さい。無料にてお見積もりさせていただきます。